

## 生駒市立学校の魅力化推進における 「生駒南第二小型イエナプラン教育」の推進について

本資料は、生駒南第二小学校で進めている「生駒南第二小型イエナプラン教育」（イエナプラン教育を、学校の実情に応じて再構成・実践していく取組）の推進について報告するものです。

### 1. これまでの歩み

令和5年4月	生駒市教育委員会が生駒南第二小学校を小規模特認校に認定。
令和6年5月～	教育政策室として「生駒南第二小学校存続委員会（にしよべりクラブ）」に参加開始（年4回）。学校の魅力化・個性化の方向で議論を開始。
令和6年8月	生駒市伴走型研修にて、イエナプラン教育を実践する大日向小学校教諭・岩本歩氏を招聘。生駒南第二小学校の教育研修部長らが参加。
令和6年9月	にしよべりクラブにて、教育政策室からイエナプラン教育について紹介。以降、継続的に議論。
令和7年2月	市長、教育長、教育指導課長が、イエナプラン校・福山市立常石ともに学園を視察。
令和7年3月	イエナプラン研修（オンライン全5回）を実施。鹿ノ台小学校教頭（現二小校長）、二小教頭（現北小中校長）、北小中教頭が受講。
令和7年9月～	二小・教育研修部長がサークル対話の実践（イエナプラン教育における代表的な実践の1つ）を開始。
令和7年12月	二小校長・教務主任（現教頭）、生駒北小学校教頭、本市指導主事（現二小教務主任）が福山市立常石ともに学園を視察。
令和8年2月	にしよべりクラブにて、PTA会長の進行で、保護者5名・校長・教頭・教育政策室長によるサークル対話を試行。
令和8年2月	生駒南第二小・生駒北小中で合同研修を実施（講師：岩本歩氏）。
令和8年2月	生駒南第二小学校イエナプラン教育推進案の作成を開始。
令和8年5月	職員会議にて推進案を共有。

### 2. 今年度（令和8年度）の取組計画

学校教育目標「学び合い ちがいを力に ひらく未来～Collaborative Learning, Diversity Shapes the Future～」の具体化に向け、イエナプラン教育の4つの基本活動を軸に、年間を通じた計画的・段階的な取組を進めます。

#### (1) 4つの基本活動と本年度の目標

基本活動	本年度の目標
対話（会話）	異年齢集団のサークル対話を取り入れる
遊び	全校的な縦割り活動（たんぼぼタイム等）を通じた異年齢交流の充実
仕事（学習）	各教科の学習に加え、子どもが自ら考え、仲間と共に深め合う探究型授業の実践
催し（行事）	下学年テーマ「二小タイム」、上学年テーマ「二小ガーデン」、まとめとしての「二小フェスティバル」

#### (2) 年間スケジュール

時期	主な内容
4月	たんぼぼ班のメンバー決定、リーダー決定
5月	たんぼぼタイム開始、下学年の顔合わせ・遊び
6月	二小ガーデンのテーマ設定、情報収集・整理
7月	たんぼぼ集会、1学期のまとめ
9月	2学期再開、情報収集と分析・整理
11月	発表準備、発表練習
12月	二小フェスティバル（成果発表）

### 3. 令和8年度以降の計画

#### (1) 学校として進める取組

- ・学校ランドデザインへの「イエナプラン教育」明記を検討（令和9年度／令和8年度の実践状況により判断）
- ・教職員研修：年3回程度を計画
- ・学校視察：長野県・大日向小学校を予定。茨城県つくば市の小規模特認校2校（栗原小学校・谷田部南小学校）の視察も検討中
- ・保護者・地域への発信：実践状況を踏まえ、校長だより・学校ホームページ等で発信を検討

#### (2) 教育委員会事務局（教育政策室）が行う支援

- ・第11回いこま教育フォーラム（令和9年1月開催予定）：テーマを「イエナプラン教育」とし、関係者による講演、および二小・北小中における今年度の実践報告を予定
- ・スクールリーダー探究プログラム（管理職研修／令和8年度夏以降開始予定）：イエナプラン教育をはじめとする多様な教育実践について探究・実践するコースをスタート
- ・二小・北小中の研修実施支援、視察の調整支援、両校の合同意見交換会の調整等

#### (3) 対外発信のタイミング

- ・ホームページ掲載・報道発表等のタイミングは、推進計画の進捗および授業実践の成果を総合的に判断して決定
- ・学校と教育委員会事務局で足並みを揃えながら準備を進めます

### 4. 学びの多様化学校開校との関連性

- ・学びの多様化学校とは別軸の取組ではありますが、子ども一人ひとりを尊重し、対話と協働を通じて学びを構築するという点で、共通する教育理念・手法を有しています
- ・将来的には、学びの多様化学校への入学を希望したが定員等の事情で叶わなかった児童生徒にとっての、もう一つの選択肢としての位置付けにもつながり得るものと考えています

### 5. 生駒北小中学校について

- ・研修や視察については、本資料の「これまでの歩み」にも記載のとおり、生駒南第二小学校と生駒北小中学校とで合同で進めてきています
- ・生駒北小中学校についても現在同様の動きが進んでおり、職員会議や学校運営協議会等、学校からの報告を受け次第、教育委員会でも改めて報告します